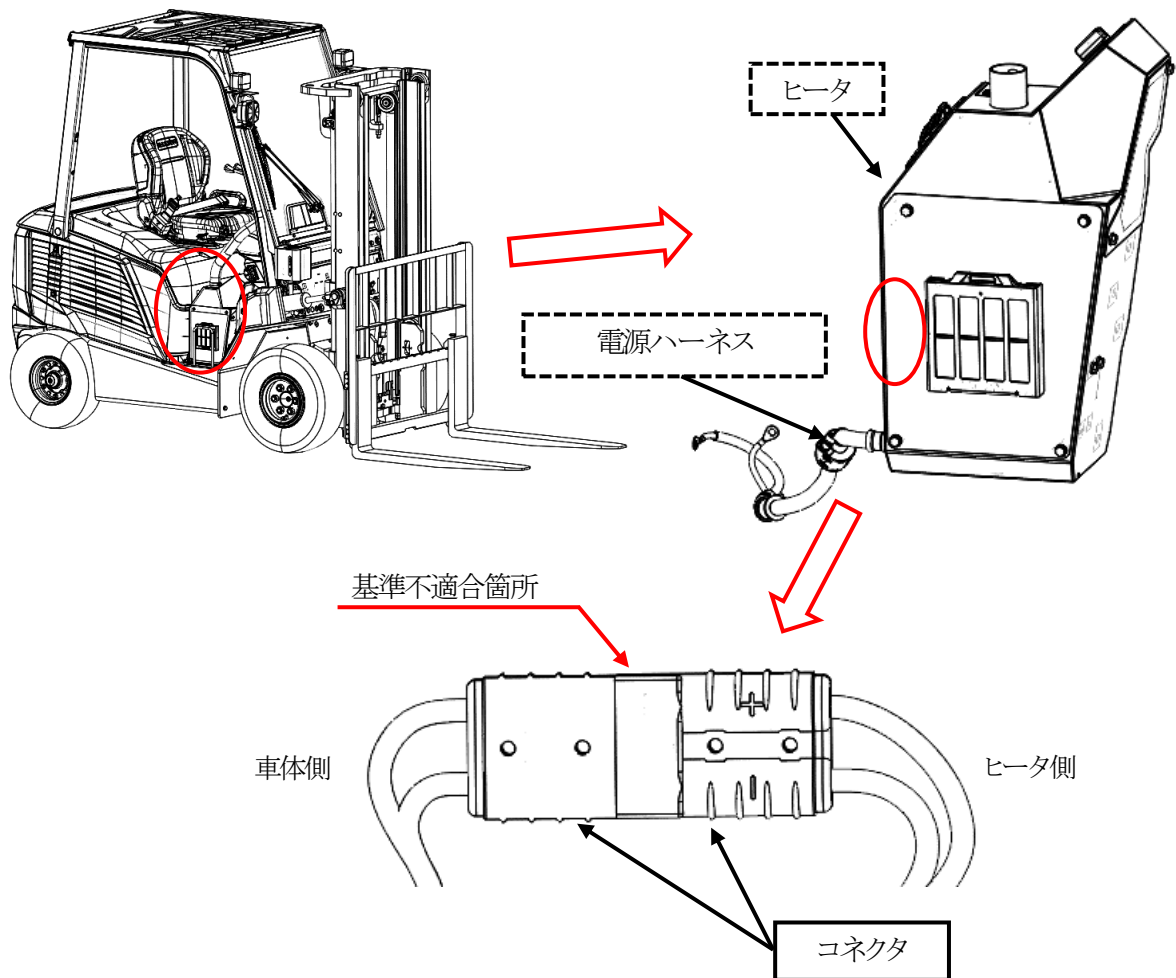


改善箇所説明図



注: は、コネクタ端子の向きを確認する部品を示す。

注: は、コネクタ端子の向きが正しくない場合に交換する部品を示す。

バッテリー式フォーク・リフトのヒータ搭載車において、ヒータ電源ハーネスのコネクタを挿入する作業が不適切なため、端子の向きが反転した状態で挿入されているものがある。そのため、端子同士が正しく接触せず、接触部の電気抵抗が大きくなり、そのままヒータを使用し続けると、端子が発熱しコネクタが焼損するおそれがある。

改善措置の内容: 全車両、ヒータ電源のコネクタ端子の向きを確認し、端子の向きが正しくない場合は、電源ハーネスおよびヒータを交換する。

識別: バッテリーフードを開けたヒューズボックス取り付けブラケットに水色マークで識別する。